

成瀬台小学校の教育

～縦割り班活動をととして～

- ・お互いを大切にし、ともに生きる子ども
- ・よく考え行動する子ども
- ・心も体もたくましい子ども

本校の特色ある教育活動の一つに、異学年交流の縦割り班活動があります。4月に1年生から6年生の全学年が混じった縦割り班(21の班)を編成し、6年生のリーダーを中心に、活動しています。

本校の取り組みでは、まず6年生を育てるために、リーダー会を月に1回開いています。リーダー会では、班活動(成瀬台タイム)や縦割り班行事の計画や調整、役割分担などを話し合います。この会をととして、リーダーとしての自覚が高まり、班をまとめようと意欲的になります。



▲全校遠足

どこで遊ぶのかも、班ごとに決めています。「クリーンタイム」は全校一斉清掃です。班の活動教室や分担した場所の大掃除をしています。

子どもたちが学年をこえてふれあうことは、どの子にとっても貴重な体験です。高学年は、自主性やリーダー性が育ちます。中学年は、高学年に協力し、共に行動することの楽しさを学びます。低学年は、約束を守ることの大切さを身に付けていきます。そして、どの子も相手に対する思いやりの気持ちをもって行動できるようにとの願いから、成瀬台小学校の伝統として、縦割り班活動が受け継がれています。



▲台小まつり

縦割り班の大きな行事は「台小まつり」「全校遠足」「クリーンタイム」です。「台小まつり」は子どもたちの手作りのお祭りです。お店は班毎に出し、準備も班で行います。「全校遠足」は『子どもの国』へ歩いて行きます。出発からお弁当タイムまで、ずっと班行動です。園内のどこを回り、



▲クリーンタイム

鶴川第三小学校の教育

～“実”になる学校「鶴川第三小学校」～

本校近くには、地名の由来となった鶴見川が流れています。里山の原風景が残っていますし緑豊かな公園も点在しています。旧白洲次郎邸も徒歩5分ほどの距離にあり、鎌倉時代以来の由緒ある地名も残っています。自然と歴史に恵まれた土地です。この、のびやかな地域に育った子どもたちの、なんと健やかなこと。

本校の朝は、児童によるあいさつ運動の爽やかな「おはようございます」で始まります。笑顔に迎えられ昇降口



▲芝生の上で

に入ると、100m以上の真っ直ぐな廊下を通り教室に向かいます。学校長が水やりや芝目揃えを行い、丹精込めた中庭の芝生の上で、休み時間には子どもたちの歓声が響きます。楽しい給食の時間には、名シェフ調理員さん達と栄養士による旬の食材や地域の食材を取り入れた給食が大人気です。食缶が空っぽになる美味しさ。食育の大切さを感じます。また、鶴川第二中学校と側道を挟んで隣接しています。この近さを活かして小・中の授業規律を統一し、小学校での学習を徹底しながら中学校へのスムーズな移行を目指しています。

本校の校庭には、柿、びわ、みかんなど多くの実のなる木が植えられています。教育活動全体を通して、「充実し、確実で、着実な」、「実」のある学力や体力向上に、全学年・全教員で取り組んでいます。

地域の方々からの多大なご支援も本校の力の一つです。サマースクールやクラブ活動、読書活動など幅広く支えていただいています。

この場を借りて御礼申し上げます。



▲あいさつ運動



▲授業風景



わがまち学校たんけん隊!

小山小学校の教育

～地域に学び、地域に生きる小山っ子～

小山小学校は、今年度、創立140周年の記念すべき節目の年を迎えました。明治6年に、沼の長泉寺並びに田端の民家を校舎の代わりとし、それぞれ「誠教学舎」、「新民学舎」として誕生しました。そして、数々の歴史の変遷を経て、現在の小山小学校に至っています。現在、特別支援学級2学級を含め、28学級、854名の児童が小山の地域の皆さまの学校教育への熱い思いに支えられ、学校生活を送っています。

昨年度から校内研究の主題を「地域に学び、地域に生きる小山っ子」とし、これを具現化するために、生活科、総合的な学習の時間の授業を通して研究を進めています。今年度から2年間の町田市研究推進校を受け、来年度は、研究の成果を発表します。

特色ある教育活動の1つ目に、たくさんの保護者、地域の皆さまが学習ボランティアとして支えてくださっている「学習活動」があります。主に、梅もぎ、野菜の栽培、カイコの飼育、校内での稲作、搾乳体験、片所谷戸の自然観察、地域のお店探検、茶道・華道教室等です。2つ目に「食育」です。栄養士、食育担当教員が中心となり、日本各地の郷土料理や世界各国の料理を給食に出しています。また、地場産の野菜や牛乳を使った料理も出ます。また、「食」の学びの掲示コーナーの設置や食育指導を進めています。

小山小の児童が伝統と歴史を受け継ぎ、学びを大切に、夢を抱いて将来へ羽ばたいていくことを願い、保護者、地域の皆さまと協働し、日々、教育活動を展開しています。

小山小の児童が伝統と歴史を受け継ぎ、学びを大切に、夢を抱いて将来へ羽ばたいていくことを願い、保護者、地域の皆さまと協働し、日々、教育活動を展開しています。



▲脱穀体験



▲茶道教室



▲搾乳体験

金井中学校の教育

～地域・保護者に支えられた教育活動～

「金井中の特色ある取り組みから」

- ・集中する授業
- ・熱心な部活動
- ・団結力のある行事

本校では、全学年全学級で毎朝10分間、『朝読書』を実施しています。静かな雰囲気の中で読書することで、集中力がつき、読書習慣だけではなく、授業規律も身に付けています。

秋には、近隣の金井商店会や事業所などに協力していただいて「絵手紙展ギャラリーウォークin 金井」を行っています。この取り組みは、本校の1年生が中心となり、カボチャや柿、



▲わくわく部活動体験

くわく部活動体験」を実施しています。参加した小学生(6年生)からは、「先輩たちが、やさしく教えてくれた。」「本格的で真剣だった。」「すごく疲れたけど、楽しかった。」など多くの感想が寄せられ、中学校進学に向けて期待が膨らんでいく様子が伺えました。

クラス全員で協力して取り組む3学年の「大ムカデ」は、本校の体育祭を代表する学年種目として地域や保護者から毎年期待されており、生徒たちの大きな励みにもなっています。



▲絵手紙展ギャラリーウォークin 金井

サツマイモなど旬の野菜やくだものをハガキに描き、メッセージを添えて絵手紙にし、お店や事業所などに飾っていただき、協力してくれた店舗を班行動で訪問するという、地域からの評判も良い取り組みです。

また、学区内の小学校と連携して、本校に入学を希望する小学生を対象に、部活動の体験を通して中学校を身近に感じてもらえるよう「わ



▲3年学年種目「大ムカデ」